

回覧

木津町区からのお知らせ

◎ 令和2年度木津町区自主防災研修について

今年度の自主防災研修は第一回合同会議にてお話をさせて頂きましたが、新型コロナの影響で例年のようなバスを借り切って、防災センターで実施していた親睦を兼ねた研修はできません。

感染防止策(3つの密を回避)をとりながらの研修として、身近で案外知られていない木津町区を取り巻く河川(雨水流域と水の流れ)と、私たちを水害から守ってくれている治水設備を見学し、説明を聞きながらハイキングをすることにしました。

日程はハイキングに適した10月18日(日)(予備10月25日(日))で一日ノンビリ歩きながら研修します。

ハイキングコースは健脚コース(約10km)と一般コース(約8km)です。

※下記の地図参照

具体的な内容については9月中旬に参加者募集の中で案内致します。

今年度事業活動計画の中で**木津町区の皆様が対象となる唯一の事業**です！

多数参加して頂くようお願いいたします。

主な見学箇所

【河川】

- ・井関川
- ・鹿川
- ・反田川

【治水設備】

- ・井関川放水路と水流分岐
※健脚コースのみ
- ・井関川観測点
- ・合同樋門、内水排水ポンプ
- ・井関川伏越樋門
- ・反田川逆流防止ゲート

【農業用溜め池】

- ・荒漕池



木津町区ホームページ：<http://kizumati.html.xdomain.jp/>

※裏面に「令和2年度木津町区自主防災大会の報告」



◎ 令和2年度木津町区自主防災大会の報告

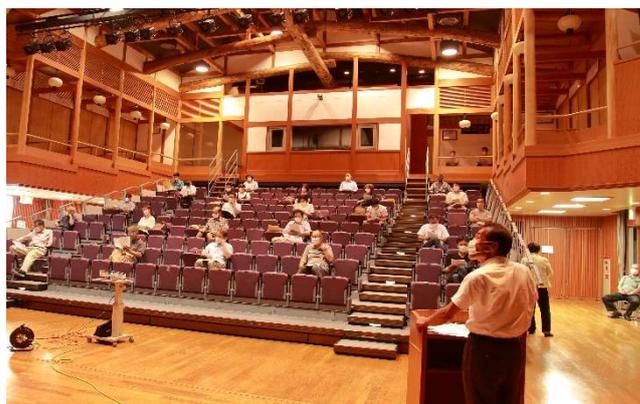
8月2日(日)9時30分から12時まで市・危機管理課と木津の文化財と緑を守る会会長の協力を得て中央交流会館多目的ホールで開催しました。

今年度の自主防災大会はコロナの影響で、例年のような木津町区住民皆様方に参加して頂き、防災意識の向上や体験をするような大会ができなく、感染防止対策を実施した中での短時間で各自治会から代表者1名参加と規模の小さい大会となりました。

大会は講演2題で、市・危機管理課・松田主任専門員の「感染防止対策のための新しい避難方法」と木津の文化財と緑を守る会・岩井会長の「歴史から考察する木津の洪水と避難場所」で何れも災害に関するものでした。

【参加者】

自治会代表者：20名(※1名受付のみ)、講演者：4名、社会福祉木津支所：1名、役員：8名(社会福祉木津町区支部、木津町区自主防災会)



木津地域広域協定運営委員会ニュース

事務局：木津川市木津白口6番1 木津用水施設管理棟(木津土地改良区内) TEL 0774-72-8597

はじめに

「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」(平成26年6月20日法律第78号・平成27年4月1日施行)が制定され、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動等に対して支援がされる多面的機能支払交付金事業に取り組んでいます。

木津地域広域協定運営委員会は、平成30年8月23日、木津土地改良区・相楽土地改良区のエリア内において設立、その後令和元年7月30日、既存活動組織の「市坂区水土里保全ネットワーク」と「吐師地区農地・水環境保全会」を統合、広域協定を変更し、木津中央農地の土地改良区等の水利団体と関係行政地域で組織する広域活動組織に再編し、令和元年8月2日、事業計画(農地維持活動・資源向上活動(共同・長寿命化))について、木津川市の認定を受け、国で定められた取組内容の範囲において、活動を展開しています。なお、活動計画の認定期間は平成30年度～令和4年度の5年間です。地域資源と環境の保全を図るため、地域の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

会長 岡嶋 和秋

【地区概要】

- ・認定農用地面積 310ha (田 286ha 畑24ha)
- ・交付金対象面積 253ha (田 236ha 畑17ha)
- ・資源量
水路55.8km (開水路45.3km パイプライン10.5km)
農道18.5km ため池23箇所
- ・構成員
土地改良区等(3) 行政地域(6)
- ・交付金 20,572千円/年(R元)国50%・府25%・市25%
農地維持支払・資源向上支払(共同、長寿命化)

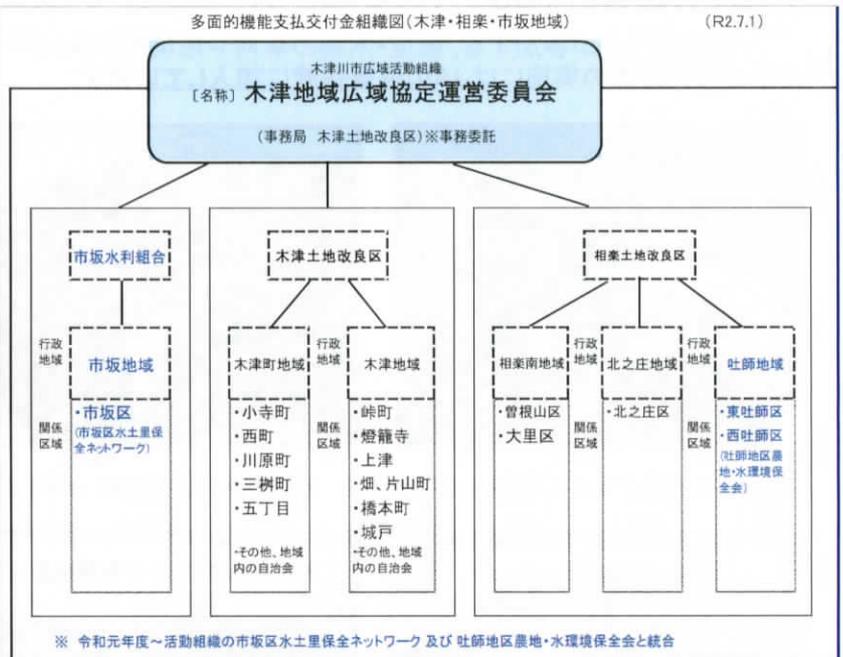
【交付金の構成】

(1) 農地維持支払交付金

- ① 地域資源の基礎的な保全活動
(水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持など)
- ② 地域資源の適切な保全管理のための推進活動
(体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など)

(2) 資源向上支払交付金

- 1) 地域資源の質的向上を図る共同活動
 - ① 施設の軽微な補修
(水路、農道、ため池の軽微な補修など)
 - ② 農村環境保全活動
(植栽による景観形成、水質モニタリングなど)
 - ③ 多面的機能の増進を図る活動
(農村環境保全活動の幅広い展開⇒景観作物レンゲ栽培・遊休農地の有効活用⇒レンゲ・さつま芋)
- 2) 施設の長寿命化のための活動
(老朽化が進む水路・揚水機等の補修・更新など)



〔名称〕木津地域広域協定運営委員会 〔組織・役員体制〕

区分	所 属	氏 名(敬称略)	地域名
1 会長	木津土地改良区理事長	岡嶋 和秋	木津地域(上津町)
2 副会長	相楽土地改良区理事長	辰村 秀樹	相楽南地域(大里区)
3 副会長	市坂区水土里保全ネットワーク代表	角山 正吉	市坂地域(市坂区)
4 書記	木津土地改良区副理事長	亀井 健司	木津町地域(小寺町)
5 会計	相楽土地改良区副理事長	西谷 直三	相楽南地域(曾根山区)
6 監査役	木津土地改良区監事	堤 春男	木津町地域(小寺町)
7 監査役	相楽土地改良区監事	田中 利彦	相楽南地域(大里区)
8 監査役	市坂区水土里保全ネットワーク副代表	尾崎 正俊	市坂地域(市坂区)
9 運営委員長(木津)	木津土地改良区理事	福井 健二	木津町地域(川原町)
10 運営委員	木津土地改良区理事	山本 克実	木津地域(片山町)
11 運営委員	木津町地域長	駒井 幸夫	木津町地域(神田)
12 運営委員	木津地域長	山本 俊治	木津地域(北畑町)
13 運営委員長(相楽)	相楽土地改良区理事	河村 和年	相楽南地域(大里区)
14 運営委員	相楽土地改良区理事	山下 肇	相楽南地域(曾根山区)
15 運営委員	相楽土地改良区理事	松井 清則	吐師地域(東吐師区)
16 運営委員	吐師地区農地・水環境保全会事務局	多気 衷	吐師地域(西吐師区)
17 運営委員	相楽南地域長	宮本 健生	相楽南地域(大里区)
18 運営委員	北之庄地域長	井筒 一頼	北之庄地域(北之庄区)
19 運営委員	吐師地域長 兼 吐師地区農地・水環境保全会代表	城 芳男	吐師地域(西吐師区)
20 運営委員長(市坂)	市坂地域長 兼 市坂区水土里保全ネットワーク事務局	向井 宏次	市坂地域(市坂区)

※任期: 役員の任期は、1年とする。

※ 本事業に関するご意見・要望等ありましたら、役員又は運営委員、事務局までお問合せ下さい。

広域活動組織再編に伴う運営委員会(R元.7.30)



【 広域活動組織再編の経過 】

- 令和元年7月17日 ・組織統合再編役員会(第1回)⇒市坂地域・吐師地域との統合、広域協定の変更拡大について事前調整
(理由⇒国・府が広域化を推進⇒今後、安定した予算を確保する。)
- 令和元年7月26日 ・組織統合再編役員会(第2回)⇒組織統合、広域協定運営委員会開催について、議案等の調整
- 令和元年7月30日 ・組織統合に伴う木津地域広域協定運営委員会の開催
・規則及び運営委員会組織・役員の変更について ・ 広域協定書の変更について
・活動計画及び収支予算について
- 令和元年7月31日 ・木津川市長宛て、多面的機能発揮促進事業に関する計画の変更の申請
・認定農用地の変更(追加⇒吐師・市坂地域) 認定農地面積 175ha⇒310haに拡大
・認定農用地の拡大に伴う広域協定及び運営委員会規則の認定変更
- 令和元年8月2日 ・木津川市長より、多面的機能発揮促進事業に関する計画の変更認定通知

【 令和元年度 活動の概要 】

4月18日～3月22日の活動に参加された延べ参加人数は、**農業者802人と農業者以外1187人の合計1989人の参加**がありました。多くの皆さんの参加ありがとうございました。

※地域の皆さんが参加する、農道・水路の草刈や地域内の清掃活動等の全ての農地維持活動及び資源向上活動の共同活動の実施には**JAの傷害保険に加入しています**。



市坂区婦人会による花の植栽(5月25日)



曾根山水路清掃活動(9月8日)



吐師地域大人と子供たちのさつま芋畑(5月26日)



『レンゲ栽培研修会』10月23日



『木津町地域のレンゲ栽培実験ほ場』



丸子谷池堤防の草刈り(5月19日)

多面的機能の増進を図る活動『農地を生かした景観形成レンゲ栽培』の試験的取組(役員等参加者にレンゲの種を配付) 実施農家22戸5.4ha



【 施設の長寿命化のための活動 】



五領池ゴム堰補修工事((3月16日撮影)

荒神塚池安全柵塗装等整備工事(3月25日撮影)

※ 《 地域資源の適切な保全管理のための推進活動 》
遊休農地や水路・農道・ため池等の地域資源の保全管理を推進しています。
『地域資源保全相談会』を実施します。
遊休農地等でお困りの方・耕作困難な農地等、農地及び農業用施設に関し、お気軽にご相談下さい。
ご希望の方は事務局までご連絡下さい。



防災意識の高揚

「防災週間」
8月30日～9月5日

近年、台風や豪雨による被害が各地で発生しているほか、南海トラフ地震等もいつ発生するか分かりません。防災意識を高め、万が一に備えましょう。



泉路



8月

災害リスクを正しく認識！

ハザードマップ等を活用し、自宅周辺の災害リスクを確認し、避難場所・避難経路も確認しておきましょう。

非常時の連絡先・集合場所の確認！

普段から家族間で災害時の安否確認方法、集合場所等を確認しておきましょう。

非常時の食料や物資の準備！

最低3日間は過ごせるように、飲料水・食料・軍手や懐中電灯等に加え、マスク・アルコール消毒液等の感染症対策用品も準備しておきましょう。



一時不停止による 出合頭事故発生!!

木津南交番管内では、住宅街の信号機の設置されていない交差点での車両同士の出合頭事故が多発しています!



一時停止の標識がある交差点では必ず一時停止をしましょう!! また、一時停止の標識がない場合でも、「もしかしたら車が飛び出してくるかもしれない。」と思って左右の安全を確かめながら進行するようにしましょう。



★令和2年度第2回京都府警察官採用試験の案内★

試験区分	申込受付期間	第1次試験日
警察官 (男性A・女性A) (男性BⅠ・BⅡ) (女性BⅠ・BⅡ)	・インターネット受付期間 7月10日(金)～8月21日(金)正午	9月20日(日)
	・郵送受付期間 7月10日(金)～8月21日(金)	

京都府内のいずれの警察署、交番でもパンフレット、試験案内を受け取ることができます。



令和2年度(第1回) 鹿背山城なんでも知る

う連続講座 (コロナの状況によっては事業を中止します)

① 午前：講演会 10:15～11:30

演題：『伝わっていない木津城の位置を検討する』

木津城は跡形もなく徹底的に破城され、今ではその位置すら定かでない。大坂冬の陣のとき家康は木津に宿泊の予定だったが、防御が手薄で危険との判断で急遽奈良で宿泊した。この時すでに木津城が城割されていたことが分かる。

木津城はどのような城で、城主は誰で、どこに在り、誰がいつ城割を命じたのか？ 地形・地名・伝承・文献から検証します。

講師：岩井照芳氏(当会々長)

② 午後：見学会 13:00～16:30頃

見学コース：いずみホール発～木津城南口戦い跡(天神川原の戦)～岡田国神社～城戸町水路跡～木津本町～殿城～御霊神社～宮ノ堀～恵美子社跡～市役所着

日時：令和2年10月11日(日) 開場10:00 開演10:15～11:30

場所：中央交流会館(いずみホール)1階ホール 参加費：無料

定員：28名(ソーシャルディスタンスを保つため少なくしています)

申込方法：1) 当会のホームページから9月16日までにお申込み下さい。

2) ハガキ申込みは9月16日必着 〒・住所・氏名・電話番号記入

〒619-0217 木津川市木津町南垣外12番地 木津の文化財と緑を守る会(岩井照芳)宛。
1枚につき2名まで申込みます。応募多数の時は抽選します

その他：午前又は午後のみ参加はご遠慮下さい。マスクは必ず着用、

日傘、帽子、弁当・水筒持参、 問合せ先：0774-72-0014 岩井

主催：木津の文化財と緑を守る会

後援：木津町地域、木津地域、本町東地域、城山台地域